

カンダまちおこしが調査に協力した 中部経済産業局「地域課題解決に取り組む企業の事例集」公開について

十六フィナンシャルグループのカンダまちおこし（以下「当社」といいます。）は、地域課題解決を目指し、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。

今般、当社がPwCコンサルティング合同会社とともに調査に協力した中部経済産業局「令和7年度地域課題解決に取り組む事業者増加のための事業モデル調査事業」の事例集が公開されましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は今後も地域課題の解決を目指す多様な主体をつなぎ、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

1. 事例集の概要

稼ぐ力のある中部地方の企業（製造業・運輸業・建設業など）が、単なるCSRにとどまらず、地域社会へインパクトを与えながら企業価値を引き上げるための「地域課題解決」にどのように乗り出すべきか、そのプロセスやポイントを明らかにした内容となっています。当社がヒアリングを実施した13社のうち7社が公開本事例集に掲載されました。

また、本事例集内の「支援機関の紹介」において、当社の取組みが掲載されました。自治体が抱える地域課題を企業が関わりやすい事業へと組み立て、企業版ふるさと納税やクラウドファンディング等の資金調達手段を組み合わせることで、地域が自走する経済をおこす「ファイナンス／地域課題と企業の橋渡し」を担う支援機関として紹介されています。

2. 掲載内容

- ・ [中部経済産業局「令和7年度地域課題解決に取り組む事業者増加のための事業モデル調査事業」事例集](#)
- ・ [「令和7年度地域課題解決に取り組む事業者増加のための事業モデル調査事業」事例集を作成しました | 中部経済産業局](#)

以上